

京都市立日吉ヶ丘高等学校の教育目標・経営方針等

1. 教育目標

教育方針に掲げられた人間形成を推進し、グローバル化が進む社会の中で「生きる力」をつける。

2. 教育方針

- 自 律 規律ある学校生活の中で、自主性と責任感を育て、生命の尊さを自覚して主体的に生き抜く力を培う。
- 協 同 青春の今を積極的に生き、友愛と誠実さを育て、すべての人の生きる権利を尊重する豊かな心を養う。
- 創 造 探究する意欲を持ち、絶えず努力して学力を高め、強い意志と身体を鍛え、未来を切り拓く豊かな創造性を磨く。

3. 今年度の経営方針

- ① 日吉ヶ丘高校の生徒ひとり一人の進路実現をめざす。学年制最後の学年となる3年生の進路実現に向けてきめ細やかな取組を推進するとともに、昨年度から新しく始まった進学型単位制高等学校として体系的な進路指導体制を確立する。
- ② 2学期以降の本校と元月輪小学校との2校体制の中で、地域に根差し地元住民から信頼される学校づくりを推進する。
- ③ 大学や関係機関・企業との連携をはかり、キャリア教育の一層の充実をはかる。
- ④ 「英語村」を楽しく学ぶ英語教育の拠点とし、グローバル人材育成の取組を一層充実させる。
- ⑤ スムーズな移転作業と安全面に重点を置いたリニューアル工事を実施する。
- ⑥ 日吉ヶ丘高校がめざす進学型単位制・キャリア教育の充実・グローバル人材の育成を柱として、全教職員の共通認識のもとに統一したぶれない指導を徹底して行う。

4. 今年度の指導の重点

- ⑦ 人権を守る取組み。
- ⑧ 交通マナー・服装・頭髪など基本的生活習慣の確立。
- ⑨ 生徒の進路希望を実現するための3年間の進路計画の策定と進路指導体制の確立。
- ⑩ キャリア教育に重点を置いた進学指導の実施。
- ⑪ 「英語村」イベントの実施。
- ⑫ 生徒の学習意欲を高める授業研究と観点別評価の確立。

5. 今年度の取組

- ⑬ 「命」の尊さを理解する取組みや日々の人権教育の充実。また、いじめや体罰・虐待などによる生徒の小さな異変への気付きと早期対応。
- ⑭ 交通マナーの徹底指導(特に元月輪小学校前の本町通りの交通安全指導と従来から実施している本校下校時の自転車指導)と頭髪や服装指導の徹底。
- ⑮ 魅力ある授業を実践するためにアクティブラーニングや情報機器・端末を取り入れた授業の研究と実践。補習・模擬試験・模擬試験分析会・進路啓発行事など3年間を見据えた効果的な計画と実施による進路保障の実現。
- ⑯ 1年次の「総合的な学習の時間」グローバルゼミ・アクティヴゼミの更なる充実。今年度から始まる2年次のキャリアゼミの内容の充実。京大総合博物館や東山区役所の協力を得たキャリア教育プログラムの確立。
- ⑰ キッズクラブやシニアディなどに加え、「英語村」イベントの充実をはかり、開村に繋げるとともに英語教育強化拠点校事業としても取組む。CAN - DOリストの作成と活用。
- ⑱ アクティブラーニングや情報機器・端末の活用など魅力ある授業のノウハウの交流・共有。公開授業週間(春・秋)の実施。観点別評価の体系づくりと生徒による授業評価の継続。